

上毛

Chula&Koge

～自国にいながらの交流～

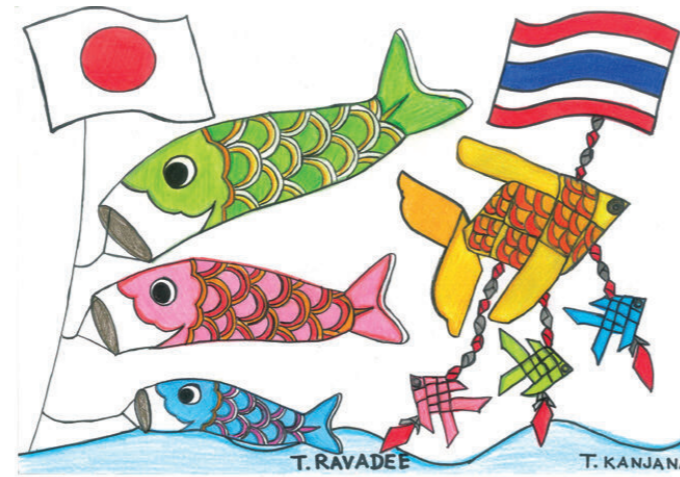
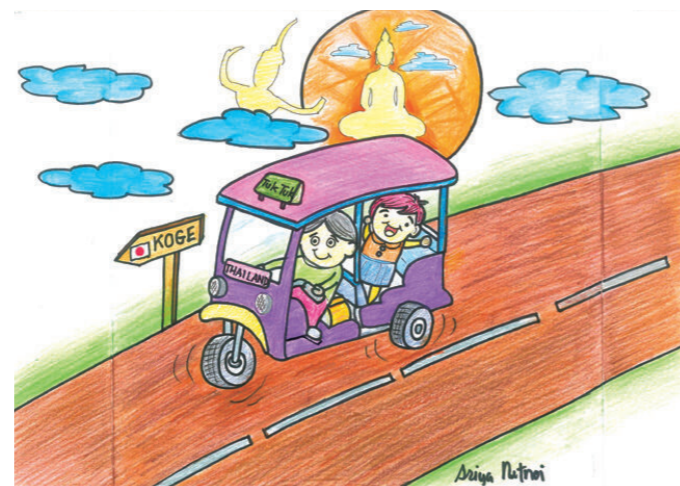
国際交流事業「バンコク友好の翼」の取組みの一つとして、タイ王国のチュラロンコーン大学附属小学校から児童と先生が灯籠用に描いた色鮮やかなポスターが届きました。

このポスターを貼ったペットボトル灯籠は、「こうげ大池 灯りの祭典」や「ゆいきらら とうろう祭」で、町内の児童が作成した灯籠と一緒に展示・点灯され、「友好のあかり」として来場者の心を癒してくれました。

※表紙はチュラロンコーン大学附属小学校の児童と先生が灯籠用に描いたポスターの一部です。



友好のあかり



10 こうげ町広報 October 2023 VOL.216

CONTENTS

- 町の掲示板 2
- 町の話 14
- カルチャー 17
- 町の情報ひろば 18
- こうげのたから 20

<https://www.town.koge.lg.jp>

町の花(香) 桜
町の花(秋) コスモス
町の木 梅

編集発行/上毛町役場企画開発課
印刷/築上印刷株式会社
〒871-0002
福岡県築上郡上毛町大字垂水1-3-2011
TEL 0979(7)23111
FAX 0979(7)24664

環境対応型植物油インキを使用しております。

こうげ素敵人 KOGÉ Nice person!

西友枝3区環境保全グループ
代表 八坂 龍徳さん

西友枝3区環境保全グループとして多面的機能支払交付金制度(※1)を利用し、令和4年度から再始動しています。構成員数は48人ですが、他の地域と違うのは32歳の代表を筆頭に、多くの役員が30～40代のメンバーで構成されていることです。そのうち女性1名も書記として活動しています。ほとんどのメンバーが交代勤務の仕事していますが、LINEなどを利用して情報共有をしたり、みんなで少しずつ業務を分担して運営しています。

以前も多面的機能支払交付金制度での環境保全活動をしていましたが、役員の手不足などで一旦は組織を解散していました。私の父は認定農業者で、私も農作業の手伝いをしていましたが、環境保全グループが解散した後は、地域の農道や水路の手入れが難しい状況でした。そこで地域の若手を中心に、もう一度環境保全グループを立ち上げたらどうかと声を掛けてみたところ、みんなの同意を得られ、それから約1年半かけて再開出来るようになりました。

私自身、以前は地域の会議にも出席したことがなかったですし、農作業については手伝い程度だったので分からないことばかりでしたが、今回再開するにあたって地域の田畑の状況はもちろん、地域に住んでいる方々とも多く話す機会をいただき、農地以外の多くのことを教えてもらいました。

再開して1年半が経ち、草刈り作業などはようやく

大切な地域資源を守るために



▲左から八坂龍徳さん(代表)、木下義隆さん(会計)、木下考平さん(副代表)、尾崎裕也さん(副代表)

慣れてきましたが、まだまだ書類の作成などは慣れません。(笑)ただ、こうした活動に関わることで、地域の将来のことを「自分事!」として真剣に考えるようになりました。

今は残り4年間の活動期間(※2)を事故・災害がないようにすることで精一杯ですが、多面的機能支払交付金制度を利用して、まずは西友枝3区の農地環境と住環境を整えることと地域の皆さんとの交流をより一層深めていきたいと思っています。そして、将来的には横川・田ノ尾・小川内だけでなく、西友枝全体の農地の保全を担って行きたいと思っています。

※1 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な安全管理を推進する制度です。上毛町では令和5年10月現在、22の組織が活動を行っています。
※2 活動期間は原則5年間となっており、その後も5年単位で継続することができます。



ホームページ



上毛町アプリ



Android用



iphone用

SNS



LINE



Instagram



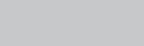
Twitter



Facebook



YouTube



こうげのたから

もうすぐ運動会! 大平保育所

10月はみんなが待ちに待った運動会があります。子どもたちは毎日元気いっぱい練習に励んでいます。

昨年までは、新型コロナウイルス感染防止対策のため、観覧人数や競技内容を制限して実施していましたが、今年は観覧人数の制限をなくし、親子競技も復活する予定です。以前のようにたくさんの温かい声援と拍手に包まれた運動会になることを願っています。

